様式第2号-①（第9条関係）

＜記入例＞

就学援助申請書

【令和7年度申請用】

学校受付印
教育委員会受付印

理由書 別紙「就学援助について（お知らせ）」を参照

※申請理由とする番号を1つご記入ください

1. 生活保護を受給している方(教育扶助が行われている場合は対象外)
2. 生活保護の停止又は廃止(　年　月　日停止・廃止)
3. 市町村民税が非課税(添付書類が必要な場合あり)
4. 市町村民税の減免を受けている(要添付書類)
5. 個人の事業税の減免を受けている(要添付書類)
6. 固定資産税の減免を受けて
7. 国民健康保険税の減免又は
8. 児童扶養手当の支給を受け
9. 生活福祉資金貸付による貸付を受けている(要添付書類)
10. その他の理由(申請する理由を下欄にご記入ください)

10　必ず申請理由を記入してください

申請理由番号	
10	父の収入が低く、２人の子どもを育てながらの生活が厳しい状況のため、就学援助を希望します。

【申請者情報】

児童生徒氏名	(ﾌﾘｶﾞﾅ)　ｳﾐ　ﾀﾛｳ 宇美　太郎	生年月日	H○○年○○月○○日
学校学年	○○　小学校　○　年	前年度の受給	(有)　無
保護者氏名	(ﾌﾘｶﾞﾅ)　ｳﾐ　ｺﾞﾛｳ 宇美　五郎	続柄	父
住所	〒○○○－○○○○ 宇美町　○丁目○番○号		
電話番号	(○○○) ○○○○		

どちらか記入してください

前年度の内容をご記入ください

【児童・生徒を含む世帯の状況】

家族氏名	続柄	生年月日	年齢	前年度の職業または学校名・学年
宇美　五郎	父	○○年○○月○○日	37	会社員
宇美　花子	母	○○年○○月○○日	35	パート
宇美　太郎	本人	○○年○○月○○日	5	○○保育園
宇美　次郎	弟	○○年○○月○○日	4	○○保育園
		年　月　日		

①昨年と同じ口座を希望の場合はレのみ、
下記は記載不要です
②新規・変更の方は振込口座を記載ください

※続柄は、①～⑤児童生徒を「本人」として記入してください。年齢は申請日時点。

【振込口座】□前年度同様の口座への振込みを希望（レの場合は下記は記載不

金融機関名	②　○○○○　(銀行)　金庫　農協	支店名	○○　支店
口座種別	(1.) 普通預金	2．当座預金	←どちらかに○をつける
口座番号	○○○○○○○	←右詰めで記入してください	
口座名義	(フリガナ)　ウミ　ゴロウ 宇美　五郎		

※記載された事項は、就学援助に係る事務に使用するものであり、それ以外の目的での使用はいたしません。

【上記理由が「3」・「10」で前年度１月１日現在宇美町に住民票がない場合は記入ください】

前年度１月１日現在の住民票所在地	都道府県　　市町村
□	「就学援助制度について（お知らせ）」の内容に基づいて、証明書を添付しています。

誓　約　事　項

私は、宇美町から受ける就学援助費の受領に関し、次のとおり誓約します。次の事項に違反した場合は、給付停止・認定取消を含む教育委員会の決定・指示に従います。

1．就学援助申請書の記載事項に変動が生じた場合には、速やかに届け出ます。
2．申請書の記入事項及び市町村民税額等を宇美町教育委員会が調査確認することを了承します。
3．毎月の校納金については滞納しません。
4．就学援助の過誤受領の場合は、宇美町教育委員会の指示に従って返納します。

委　任　事　項

宇美町就学援助規則第6条2項の規定に基づき、校納金を滞納した場合は学校口座へ直接入金することを委任します。

令和○○年○○月○○日

申請者（保護者）氏名　宇美　五郎

【理由書の番号が「3」・「10」の方】

令和7年1月1日は宇美町に住民票がありましたか。
※生計を共にする同一世帯全員の所得が審査対象となります。

はい → 所得税、または住民税の申告はお済みですか。

はい → 添付書類は不要です。

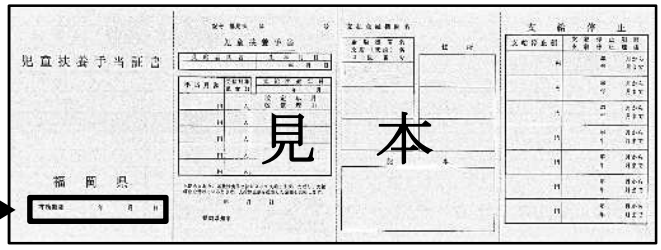
いいえ → 税務署または宇美町役場税務課にて申告してください。

いいえ → 令和7年1月1日に住民票があった市町村にて
理由３　令和7年度　市町村民税非課税証明書
理由10　令和7年度　市町村民税所得証明書(控除内容の記載あり)
を取得してください。

【理由書の番号が「8」の方】

≪添付書類≫
児童扶養手当証書の写し

※有効期限を過ぎているものは受付できません。



【理由書の番号が「上記以外」の方】・・・別紙「就学援助制度について（お知らせ）」をご確認ください。